

東京都意欲と能力のある林業経営者名簿

登録番号 3-1

商号又は名称	田中林業株式会社
代表者氏名	田中 惣一

雇用状況及び資本装備に関する情報

1. 組織及び雇用管理体制

林業現場 作業職員数 (うち常用)	事務系等職員数 (うち常用)	雇用管理者の 選任の有無	雇用に関する 文書交付の有無	雇用の主な賃金 形態	(その他の場合) 具体的に記入
2 人 (2 人)	0 人 (人)	無	有	月給	

現場作業職員の社会・労働保険等への加入状況

労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等
2 人	60 /1,000	2 人	2 人	2 人	2 人

2. 技術者・技能者の数

資格等の区分	人 数
フォレストワーカー (林業作業士)	0 人
フォレストリーダー (現場管理責任者)	0 人
フォレストマネージャー (統括現場管理責任者)	0 人
森林施業プランナー	0 人
森林作業道作設オペレーター	0 人
技術士	0 人
技能士	0 人
林業技士	0 人
フォレスター (森林総合監理士)	0 人
	人
	人
	人
	人
合 計	0 人

3. 林業機械の保有状況

※1年を超える契約のリース機械を含み、レンタル機械については()書外数とする。

機 種	台 数
グラブブル	2 台 (台)
フェラーバンチャ	台 (台)
スキッド	台 (台)
プロセッサ	台 (台)
ハーベスタ	1 台 (台)
フォワーダ	1 台 (台)
タワーヤーダ	台 (台)
スイングヤーダ	台 (台)
	台 (台)
	台 (台)
	台 (台)
合 計	4 台 (台)

効率的かつ安定的な経営管理を行う能力に関する情報

1. 素材生産量等の増加又は維持に関する情報

事業期間

【直近の事業年度：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日】

【目標とする事業年度：令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日】

林業労働力の確保の促進に関する法律第 5 条第 1 項の認定を受けた改善計画の認定期間

【(元号) 年 月 日～(元号) 年 月 日】

事業区分 指標		単位	直近3事業年度の実績			→	目標	比率 (B/A) (%)	
			直近の 前々年	直近の 前年	直近 A		目標とする 事業年度の 見込B		
素材 生産	主 伐	生産量	(ha)				→		
		生産量	(m3)				→		
		生産性	(m ³ /人日)				→		
	搬 出 間 伐	生産量	(ha)	5.82	5.75	3.19	→	5	
		生産量	(m3)	981	893	544	→	800	147.06
		生産性	(m ³ /人日)	2.45	2.23	2.42	→	2.5	103.31
造林 ・ 保 育	植付		(ha)				→		
	下刈り		(ha)	0.49	0.46	0.46	→		
	そ の 他	枝打ち	(ha)	2.7		2.14	→	2	
		切捨て間伐	()		4.52	2.55	→	2	
		雪起こし	()	0.95	0.41		→		
上記以外の林業の事 業量(作業道)		(m)	2362.8	666.4	2508.7	→	2000		
		()				→			
事業区域(市町村)			檜原村	檜原村	檜原村	→	檜原村		

2. 生産管理又は流通合理化等

① 適切な生産管理

- | | 取り組んでいる | 今後取り組む | |
|----------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|----------|
| ・ 作業日報の作成・分析による進捗管理 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | (1 年後) |
| ・ 生産工程の見直し (工程管理システムの導入) | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ 作業システムの改善 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |

①のうち、該当するもの (チェックしたもの) についての具体的な内容

作業日報については各作業員ごと毎日作成し、集計は行っているが分析までは行っていない。「生産工程の見直し」及び「作業システムの改善」については、これまでの実務の中で改良を行ってきた結果、現状では最良の工程・システムとなっていると思う。今後も向上心を持って取り組んでいきたい。

② 原木の安定供給・流通合理化等

- | | 取り組んでいる | 今後取り組む | |
|--|-------------------------------------|--------------------------|--------|
| ・ 製材工場等需要者との直接的な取引
(取引先名： 秋川木材協同組合) | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷
(とりまとめ機関名：) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ 森林所有者や工務店等との連携 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |

②のうち、該当するもの (チェックしたもの) についての具体的な内容

秋川木材協同組合の組合員となり、製材サイドとの連携・情報の共有、及び特殊材等の直接納品を行っている。また一般社団法人TOKYOWOOD普及協会の設立会員でもあり、地域工務店との連携に努めている。

3. 造林・保育の省力化・低コスト化

具体的な内容

作業道については「管理道」という位置づけで開設しており、木材の搬出のみならず、育林・造林、また日常の巡回等にも使用できる規格で作設している。

4. 主伐後の再造林の確保

① 主伐及び主伐後の再造林の一体的な実施体制

- 主伐（皆伐もしくは択伐）及び主伐後の再造林を一体的に実施する体制

有している 整備する
意向がある

(年後)

② 適切な更新

- 自己の所有する森林の主伐にあつては、主伐後の適切な更新の実施
- 他者の所有する森林の主伐にあつては、
事前の森林所有者等に対する適切な更新の働きかけ

取り組んで 今後取り組む
いる

(年後)

(年後)

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）についての具体的内容

現場作業班は1班体制なので、必然的に主伐後の再造林を考えた施業を行う体制となっている。「伐ったら植える。」は家訓でもあり、社是でもあるので当然のことと思っている。他の所有者に対しても当然働きかける。

5. 素材生産及び造林・保育の実実施体制の確保

- 素材生産に関して、3年間以上の事業実績
もしくは、3年間以上の現場従事実績等を有する現場作業職員の所属
- 造林保育に関して、3年間以上の事業実績
もしくは、3年間以上の現場従事実績等を有する現場作業職員の所属

あり なし

(年後)

(年後)

6. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

- 独自の行動規範等の策定
- 所属する業界団体や都道府県・市町村等が策定した行動規範等の遵守
(策定主体名：
)
- 事業がFM認証を取得した森林を中心とするものである場合、
森林認証の認証基準を満たしている。

取り組んで 今後取り組む
いる

(年後)

(年後)

満たしている

7. 雇用管理の改善及び労働安全対策

ア 雇用管理の改善

- | | 取り組んでいる | 今後取り組む | |
|--|-------------------------------------|--------------------------|--------|
| ① 常時5人以上の就業者を雇用する事業所での雇用管理者の選任 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ② 雇用時に事業主の氏名又は、名称、雇用期間等を記した雇用通知書の交付の実施 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ③ 社会保険制度（健康保険、厚生年金、雇用保険）への加入 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ④ 定期的な健康診断の実施 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ⑤ 就業者の常用化及び月給制の導入 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ⑥ 必要な知識・技能を身に付ける教育訓練の計画的な実施 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ⑦ 退職金制度の導入・加入 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）についての具体的内容

以前から林退協への加入は行っている。また法人化に伴い、月給制への移行、雇用時の雇用契約書の交付、社会保険制度への加入及び年に1回の健康診断の実施を行っている。教育訓練等は労確センター等が開催するものに積極的に参加している。

イ 労働安全対策

- | | 取り組んでいる | 今後取り組む | |
|--|-------------------------------------|--------------------------|--------|
| ① 労働災害補償保険に加入している（一人親方等の特別加入を含む。）
（一人親方等の特別加入ができない場合には、傷害保険の加入も含む。） | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ② 現場作業員等に対し、労働安全衛生法に基づく安全衛生教育を行っている | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ③ 防護具等の着用の徹底 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ④ リスクアセスメントの実施 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ⑤ 作業現場の安全巡回の実施 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ⑥ 外部の専門家による安全診断・指導の実施
（自治体等の実施する講習会の受講を含む。） | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）についての具体的内容

労災保険には会社として加入している。作業員は通常の林業作業に必要な資格は取得している。防護着の着用の確認やリスクアセスメントについては社長が現場に出向いた際に行い、毎月のミーティングにおいても確認している。また、林災防が行う講習会等も積極的に受講している。

8. コンプライアンスの確保

該当しない

- ・ 業務に関連して法令に違反し、代表役員等や一般役員等が逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから1年間を経過していない者である
- ・ 業務に関連して法令に違反し、事案が重大・悪質な場合であって再発防止に向けた取組が確実に行われると認められない者である
- ・ 国、都道府県又は市町村から入札参加資格の指名停止を受けている者である
- ・ 森林経営管理を適切に行うことができない又は森林の経営管理に関し不正若しくは不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者である

9. 常勤役員の設置（法人のみ）

- ・ 常勤役員を設置している (年後)
はい いいえ
今後取り組む

現に常勤役員を設置していない場合、設置に向けた取組について

経理的な基礎に関する情報

1. 経理状況

(営業組織 法人/個人) 法人 (選択)

- 直近の事業年度の自己資本比率が0%未満でない(債務超過でない)
- 直近3年間の経常利益金額等が1回以上プラスとなっている

はい いいえ

はい いいえ

2. 会計の分離

- 経営管理実施権の設定を受ける森林の経営管理に関する経理を他と分離できる

はい いいえ

その他(自由記載欄)

東京に残った数少ない専門林家として、本来あるべき、また今後求められる森林の管理を追求していきたい。また、それを地域や他の事業体にも広く公開していきたいと思っている。森を森として管理し、安定的・持続的に都民の求めに応じた「森の恵み」を届けられる仕組みを作れるよう、東京都や市町村、森林組合等と情報の共有、また連携を図りながら事業展開を行っていきたい。

市町村の推薦

推薦した市町村名	推薦理由
檜原村	従前より檜原村内において施業実績があり、業務遂行能力も適正と認められるため。